



未来の先生展
2017

え？プログラミングってこんなに簡単でいいの？

プログラミング教育の決定版！
ビスケットとその教え方

開催日時	2017年 8月 26日(土) 10:00-11:30
場 所	武蔵野大学有明キャンパス 1号館4F 407教室
司 会	原田康德

内容

昔はキーボードだけで操作していたコンピュータも、マウスやタッチパネルが使えるようになって、コンピュータを使う人が劇的に広がりました。難しいと思われていたプログラミングも同じ進化を遂げようとしています。プログラミングが簡単になって、いままでプログラミングと無縁だった人たちも簡単にプログラムが作れるようになります。プログラムを自分で作れるということは、自動的に正確に繰り返して動く装置を自在に操れるということです。先生も児童生徒も、そんな装置を操れるようになったとき、教育にどのように変化するのでしょうか？

ここに注目！

タブレットをご用意しますので、体験を通じてビスケットの魅力に直接触れることができます。ビスケットは幼稚園の年長さんでも使えるくらい簡単ですが、テトリスのような複雑なゲームも作れるくらいの表現力を持っています。体験と講義を織り交ぜながら、開発者自身がビスケットの設計に隠されたメッセージを詳しく解説します。

講演者プロフィール



原田 康德

計算機科学者・ワークショップデザイナー

ビスケット開発者。博士（工学）。ワークショップデザイナー。1963年北海道生まれ。1992年北海道大学大学院情報工学専攻博士後期課程修了。1992年～2015年日本電信電話株式会社NTT基礎研究所、NTTコミュニケーション科学基礎研究所 1998年-2001年JSTさきがけ研究員。2004年～2006年、2010年～2013年 IPA未踏ソフトウェア創造事業プロジェクトマネージャ兼務。NTTを退職後、合同会社デジタルポケット設立。

講演者から参加者へのメッセージ

プログラミングは、やれと言われたからやらなければいけないのではなく、できたらこんなに便利だからやるのです。楽しいからやるのです。そしてこの講演の1時間くらいで誰でもできるようになります。せっかくコンピュータがあるのにプログラミングをやらないのは、自転車を買っても乗らないみたいに損ですよ。

